



広報

輝く未来へ しほろ創生

しほろ

2025
No.778

9

「サッカーの大会でゴールを決めたい!!」



「夏休みを長くついでに!!」

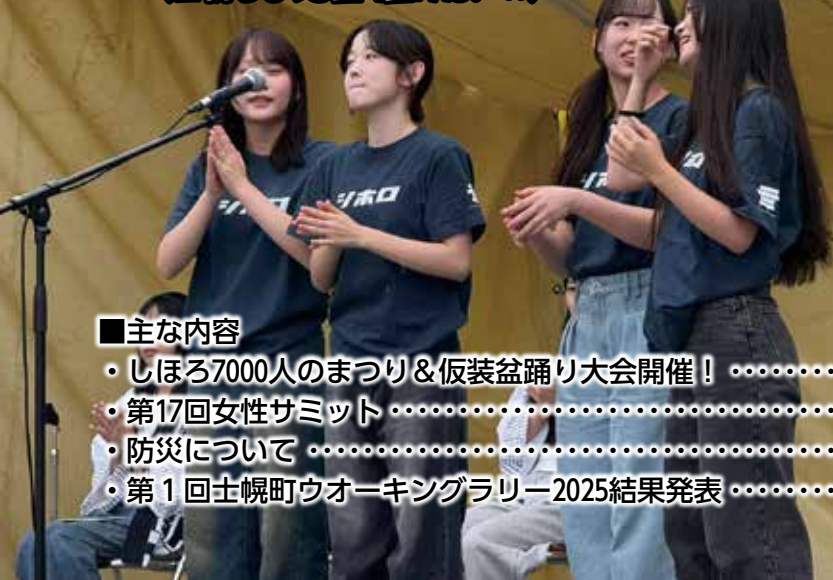
しほろ7000人のまつり開催!

新企画! 士幌町中央中学生徒会書記局フロテュース
成年・未成年の主張!

士幌町中央中学生徒会書記局の皆さん



「士幌をもっと盛り上げたい!!」



■主な内容

- ・しほろ7000人のまつり&仮装盆踊り大会開催! P2~3
- ・第17回女性サミット P4~5
- ・防災について P12
- ・第1回士幌町ウォーキングラリー2025結果発表 P13

「誰か一緒にダンスのラインダンスをやってみたい!!」



& 仮装盆踊り大会開催!!



太田実行委員長によるあいさつ



様々なステージイベントが会場を盛り上げる



美濃市訪問団の方々による「美濃流し仁輪加(にわか)」



ヨネタ2000とパンクアーフーによるお笑いステージに会場は更に盛り上がる

8.17(日)しほろ7000人のまつりプログラム

コミュニティ広場 特設会場 ステージ	
10:00~10:20 交通安全・防災パレード (土曜町民交通安全運動委員会)	12:35~12:50 書道パフォーマンス(モノクロ書道)
10:30~10:50 開会式	12:55~13:00 舞踊(文化協会)
10:50~10:55 怪人テラマチからのメッセージ	13:05~13:30 成年・未成年の主張(や学生企画)
11:00~11:15 土曜自演・都上踊り (女性団体連絡協議会)	13:40~13:45 フラダンス(文化協会)
11:20~11:35 音楽隊演奏(緑上白竜隊)	13:50~14:05 バトン演出披露(土曜バトンメイ)
11:45~12:00 花みこし(美濃青年会・青年会・美濃青年部・地区連合・小学生)	14:10~14:20 ダンス(ダンスサークルR Shine)
12:05~12:20 高原太鼓(文化協会)	14:25~14:40 ダンス(Girls Dance team SANY)
12:25~12:30 舞踊(文化協会)	14:45~14:55 よさこい演舞(文化協会)
	15:00~15:40 お笑いステージ
	15:50~16:00 お菓子まき

土曜 小学校 エリア	10:30~15:30 ゴーカート 10:30~16:00 ふわふわパルーン	10:30~14:00 熱気球搭乗体験 ※小学生以上有料 ※天候によって終了時間の 変更あり
遊水公園 エリア	10:30~13:00 ニジマス釣り 中学生以下対象 (保護者は可)	11:00~12:30 子牛のふれあい体験 10:30~16:00 トラクター展示
消防署	10:30~13:00 消防車乗車体験・放水体験 消火器体験・レンジャー体験	





しほろ7000人のまつり



子供盆踊りには約100名が参加し、仮装盆踊りには町内外から13団体18個人の235名が参加しました。

個人優勝(レッツゴー! 進めファイターズ! リーグ優勝からの日本一! 新庄監督とファイターズガールとともに「優勝」)



個人第3位
(大阪万博からワープして
きたティラノサウルス)



団体優勝(イカゲーム)



個人準優勝(ミャクミャク君)



団体準優勝(Nintendo(任天堂))



団体第3位
(踊るだけじゃだめですか?)

○第17回女性サミット○

6月23日(月)にコミセン2階視聴覚室において、第17回女性サミットが開催されました。今年度は「目指せ！人口増！！高木町長と人口を増やすための語り合い part2」をテーマに、4つのグループがワークショップ形式で議論し、様々な意見や提案が飛び交いました。

今回のサミットにおいて出された意見等の一部について、その内容と町の回答をお知らせいたします。



問 中土幌に路線バスはあるが、コミバスも充実させてほしい。

答 町内での移動支援については、コミバスのような車両が自宅まで迎えに行くような仕組みを今年度から検討し、来年度に実証運行できるよう進めていきたいと考えています。このような仕組みは路線バスの有無にかかわらず、町内一円での実施が理想と考えています。また、現在運行している市街地のコミバスについても、できる限り自宅近くで乗り降りできるような体制がとれるよう併せて検討を進めていきます。

問 空き家を町が一旦買い取って、民泊に活用できると良いと思う。

答 空き家の利活用について、空き家バンクの導入等、他の自治体の取り組みを参考に検討していきます。

問 技能実習生の住む場所の確保として、公営住宅に入るための助成や、公営住宅への優先的な入居を検討してはどうか。

答 公営住宅は、制度上所得の少ない方向けの住宅のため、さらにそこへ助成をしていくということは考えていませんが、公営住宅の役割が終了した後の一時的な利用として需要があれば、検討していきます。また、旧教員住宅等では、すでに技能実習生を受け入れている住宅もあります。

問 スポーツをする人たちを誘致するために、住む場所や合宿場所として廃校などを利用してはどうか。

答 これまでも土幌高校の寮を活用し取り組んできたところですが、施設が老朽化してしまい、現在合宿は行われておりません。小学校の廃校の利用は、事業者自身で施設の改修等行っていたら、スポーツ合宿などに取り組んでいただきたと考えています。現在商工会が中心となつて、スポーツ合宿の取り組みをしているので、協議をしていきます。

問 ふるさと納税の返礼品として、この町に来て何かを体験していただくというのはどうか。

答 体験型の返礼品については、現在町内事業者と協議を進めているところで

す。ふるさと納税を通じて、町に人を滞留させることで、特産品PRや関係人口の創出を図りながら、町内事業者を含め町全体に還元・貢献できればと考えています。

問

土幌高原やヌプカの里、新田の牧場辺りで野外フェスを開催したらどうか。

答

シホロックなどの取り組みもあるため、愛好家の方々と土幌町のPRを一緒に進めていきたいと考えています。また、まちづくり協働推進事業として、新たなイベントの開催に係る費用の補助を実施しているので、随時ご相談ください。

問

安平町のこども園では、給食調理室や音楽室を住民の方に開放をしていると聞く。新しくなるこども園も魅力のある何かがあれば良いと思う。

答

運営にあたり参考となるものがあるれば、視察なども含めて対応していきます。新園舎では、土に触れる「庭育」、育てる・食べる「食育」をコンセプトの一つに挙げており、自園調理の給食を提供していきます。キッズ菜園を設け、子どもたちが食物を育て、収穫し、食べる。厨房の一部はガラス張り調理風景を覗くことができ、調理者とコミュ

ニケーションをとることができる。これら一体的な「食育」を推進します。

問

第一子目の保育料無償化があると良い。

答

今まで一歳児の保育室が狭く、ご希望に添えない部分がありました。認定こども園整備後、希望される方を受け入れられるよう保育士の確保も含め体制を整えた上で、保育料の完全無償化に向け検討していきます。

問

こども園が遠いので通うのが大変である。

答

送迎負担の軽減対応は難しいため、保育料完全無償化による経済的負担の軽減を検討していきます。

問

イベント会場で移住や町内の特産品のPRブースの設置をしてはどうか。また、土幌町の人たちにも土幌町の良さをわかってもらえるようPRの仕方を工夫していく必要がある。

答

地域おこし協力隊にも協力いただきながら、移住フェアなどのイベントに積極的に参加し、町外・道外へPRしていま

す。町内においても同様にPRしていけたらと考えています。



その他にもたくさんの方の意見や提案がありました。参加いただいた皆様誠にありがとうございます。いただいた意見等について検討し、町政に反映していきます。

国民年金からのお知らせ

年金生活者支援給付金制度について

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入やその他の所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

受け取りには「**請求書の提出が必要**」です。

■ 対象となる方

老齢基礎年金を受給している方	障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している方
※つぎの要件をすべて満たしている必要があります ☒ 65歳以上である ☒ 世帯員全員、市町村民税が非課税 ☒ 年金収入額とその他所得額の合計が90万円以下	※つぎの要件をすべて満たしている必要があります ☒ 前年の所得額が約479万円以下

■ 請求手続き

①新たに年金生活者支援給付金をお受け取りいただける方

お受け取りの対象になる方には、日本年金機構から9月初旬頃から、請求可能な旨のお知らせが送付されます。同封のはがき（年金生活者支援給付金請求書）に記入して提出してください。

②年金を受給しはじめる方

年金の請求手続きと併せて請求手続きができます。

■ 日本年金機構や厚生労働省を装った不審な電話や案内に注意してください

日本年金機構や厚生労働省から、電話で家族構成や金融機関の口座番号・暗証番号を聞かれる、又は手数料などの金銭を求められることはありません。

※年金生活者支援給付金の請求でお困りになったときには、専用ダイヤルへお電話ください。

『給付金専用ダイヤル』：0570-05-4092（ナビダイヤル）

マイナポータルを利用した国民年金関係の電子申請について

つぎの国民年金の手続きは、マイナポータルを利用して電子申請が出来ます。くわしくは、日本年金機構のホームページをご覧ください。

https://www.nenkin.go.jp/tokusetsu/denshi_kokunen.html

電子申請可能な申請書等

- ・国民年金被保険者の資格取得（種別変更）の届出
- ・付加保険料納付（辞退）申出
- ・付加保険料納付該当（非該当）届
- ・国民年金保険料免除・納付猶予申請
- ・学生納付特例申請
- ・産前産後免除該当届
- ・口座振替納付（変更）申出 兼 還付金振込方法（変更）申出
- ・口座振替辞退申出

お問い合わせ先

町民課住民生活係
帯広年金事務所

電話

5-5231（直通）

電話

0155-25-8113

茶の間

まちの動き

夏のおたのしみ会 〜土幌町認定こども園 なかよし〜

7月10日、土幌町認定こども園にて、なかよし会の役員さんが協力し、夏のおたのしみ会が開催されました。

渋谷園長は「みんなのためになかよし会のお父さんお母さんが準備してきました。とびっきりの笑顔で楽しんでくださいー」とあいさつしました。

おたのしみ会は、盆踊りやワニパニック、わなげにヨーヨー釣りなどがあり、園児たちはとびっきりの笑顔で楽しそうに遊んでいました。



ヒグマ出没時 対応訓練



7月14日、旧新田小学校付近にて、ヒグマ出没時対応訓練が行われ、警察や消防、猟友会、町職員など約17名が参加しました。

訓練は、旧新田小学校グラウンドに1.5mの熊が出没する想定で行われました。主な内容は、住民への広報活動やドラム缶・爆竹を使用した追い払い訓練、ドローンによる追跡訓練を行いました。訓練後は、熊が建物内に侵入した場合の対応について話し合いが行われました。

全道大会出場報告！ 〜富松凌馬さん・ 河村京葉さん〜

7月14日、第42回全日本少年軟式野球大会ENEOストーナメント北海道大会（7月19日〜21日帯広市開催）に出場する富松凌馬さん（中央中1年）と第56回北海道中学校陸上競技大会（7月22日〜24日室蘭市開催）に出場する河村京葉さん（同3年）、野球部顧問の笹川拓也先生、陸上部顧問の野村錬先生が教育委員会を訪れ、土屋教育長へ出場を報告しました。

富松さんは「まだ1年生でレギュラーメンバーではないが、3年生を全力で応援しサポートする！」と話し、砲丸投げに出場する河村さんは「感謝の気持ちを持って競技に全力で取り組み、優勝目指して頑張る！」と意気込みを語りました。

結果は、富松さんがベスト16、河村さんが砲丸投げで第3位に入賞しました。



令和7年度 第1回土幌町子ども ・子育て会議



7月15日、コミュニティセンターにて第1回土幌町子ども・子育て会議を開催し、土幌町こども計画の策定について諮問を行いました。

7名の委員が出席し、計画策定についての説明や、今年度5月に実施した、こどもや若者の意見を取り入れる目的で行ったアンケート調査結果について報告をしました。

町長から松浪会長への 諮問の様子



マイホーム建設支援事業補助金

～安田将仁さん・香川勇人さん・角田圭輔さん～

7月16日、町内で住宅を新築された安田さんへ「マイホーム建設支援補助金」90万円（うち45万円は商工会商品券）が亀野副町長から手渡されました。補助金の使い道について聞いてみると、安田さん（上写真）は「除雪機を買いたい」と話していました。

また、同日、町内で住宅を新築された香川さんへ「マイホーム建設支援補助金」90万円（うち45万円は商工会商品券）が高木町長から手渡されました。補助金の使い道について聞いてみると、香川さん（中央写真）は「家の購入資金、工事費用に充てたい」と話していました。

さらに、7月17日、町内で住宅を新築された角田さんへ「マイホーム建設支援補助金」90万円（うち45万円は商工会商品券）が高木町長から手渡されました。補助金の使い道について聞いてみると、角田さん（下写真）は「エアコン、家電を買いたい」と話していました。

町では、移住・定住者の増加を図るため、町内に初めてマイホームを持ち、10年以上上定住される方に補助金を交付しています。

補助金の詳細は、町公式ホームページよりご確認ください。↓



町民体育祭

～パークゴルフ競技～



7月19日、総合運動公園パークゴルフ場（れいわパーク）にて、町民体育祭のパークゴルフ競技が行われました。

1チーム3～4名、計22組72名の町民が参加。数多くあるチームの中、西町Aが見事優勝を飾りました。

時折雨が降る中での開催となりましたが、どのチームも交流を深めながらコースを回り、真剣にかつ楽しそうにプレーしていました。結果は次のとおりです。（敬称略）

【優勝】西町A（鈴木俊道、三上和彦、三上美智子）

【準優勝】北中A（富田忠雄、栗原一敏、瀬瀬利美）

【3位】中町B（神野則夫、河村敏和、佐藤幸春、土橋法子）

ミニ健康まつり

7月24日、町民保健センターにて、ミニ健康まつりが開催されました。

健康レシピ・クッキングコーナーや健康チェックコーナー、各種展示、健康運動指導士の小林永枝さんによる運動教室など、毎日の生活や健康のために活かせる内容が盛りだくさんのお祭りで、47名の町民が参加しました。

健康チェックコーナーでは体脂肪などを測定する体組成計測定などがあり、クッキングコーナーでは、1日に必要なたんぱく質量を勉強しながら美味しくたんぱく質等の栄養が摂取できるメニューが用意されていました。

参加した女性性は「毎年楽しく参加している。前回の結果と比較して、頑張った成果が出ているか確認し、今後の生活に活かしていきたい」と話していました。



ホタル観賞会

2025!

朝陽公園ほたるの里



7月25日～8月3日、下居地区の朝陽公園ほたるの里にて、「ホタル観賞会」が行われました。

初日の25日は、町内だけでなく管外からも合わせて102名が訪れました。「ホタルがたくさんいて本当に綺麗でした!」「幻想的な光でうっとりしました」など、ホタル観賞会を楽しんでいました。

10日間開催された観賞会には町内外から計1,035名の方が訪れ、ホタルの美しい光を楽しみました。

土幌消防団

指揮広報車入魂式

7月30日、土幌神社にて土幌第一消防団で新たに導入される「指揮広報車」の入魂式と安全祈願が行われました。

消防団員7名と高木町長や河口議長、消防職員など関係者15名が出席し、新しい指揮広報車の安全と活躍を願いました。

高木町長は「新しく導入される指揮広報車は発売されて間もない最新式車両である。サイズは前車より小さくなったが、その分全消防団員が運転できる。災害出動時の団員輸送や広報活動など幅広く住民の安心・安全のために活躍することを期待している」と述べました。



夏休み子ども

料理教室



7月30日、町内の小学生を対象とした「夏休み子ども料理教室」が町民保健センターにて開催され、9名が参加しました。

料理教室は、4つのグループに分かれ、フライパンピザ、コールスローサラダ、パンナコッタを作りました。

子どもたちは、町管理栄養士の指導を受けながら、具材を切ったり、計ったり、混ぜたりとかわいいエプロンを付けて楽しそうに作業をしていました。

土幌町認定こども園

新築現場見学

7月17日、31日にこども園の3～5歳児が、来年新しくなる認定こども園の工事現場を見学に行きました。

北斗産業株式会社の宮本晃樹さん、株式会社平田建設の明石和久さんから何がどこに建つのか、工事中に使っている道具、今はどんな作業をしているのか説明がありました。説明の後は質問の場が設けられ、「なんで土がたくさんあるの?」「この黒いホースはなに?」などたくさん質問が寄せられました。

最後には、子どもたちから宮本さんと明石さんへ「お仕事頑張ってください」と手作りのプレゼントを渡しました。



ゼロカーボン講演会



8月1日、総合研修センターでゼロカーボン講演会が開催されました。

第30次南極地域観測隊員として活動された尾崎勝さん（NECネツエスアイ）を講師にお招きし、南極大陸の知識や南極地域観測隊の活動内容、環境問題について講演いただきました。

講演後は南極地域観測隊の隊員服や南極の水を観察することができ、来場者は隊員服を試着したり、氷に触ったり、氷に耳を近づけてたりして、細かい空気を含んだ南極の水ならではのパチパチと弾けるような音を楽しみました。

来場した方は「南極での話を聞くことができて勉強になった」「未来の地球や自然のためにやれることはやりたいと思った」と述べました。



美濃→士幌
7月29日～30日



士幌→美濃
8月6日～8日



→士幌町発祥の地記念公園（美濃の家・伝統農業保存伝承館）で士幌の歴史を学ぶ



←うだつの上がる街並みを見学



令和7年度 美濃市・士幌町 フレンドシップ 交流事業



↑中士幌の（有）文化森本農場では大型農業機械見学とGPSトラクターの試乗体験

↑美濃和紙の里会館で紙すき体験
自分の卒業証書を作成



↑（有）西上加納農場ではロータリーパーラーによる搾乳の見学と子牛への哺乳体験



↑名古屋城を背景に記念撮影

北大生に教わる！ 夏休み学習サポート塾

8月4日

と5日、総合研修センターにて北海道大学生（北海道大学学恵迪寮自治会士幌小屋チセフレップ運営特別委員会）による夏休み学習サポート塾が開催されました。小学生38名、中学生4名が参加し、北大生8名が講師として、子どもたちの夏休みの勉強をサポートした。また図書館での読書やドッジボールなどをして楽しく交流しました。



小野寺紫さん（士幌小1年）は「北大生のお兄さんにたくさん教えてもらったり遊べてとても楽しかった」と話していました。宮崎隼弥さん（北大2年）は「初めての学習サポート塾への参加で緊張していたが、子どもたちがたくさん話しかけてくれて仲良くなるのができた。今回の経験はとても美しく学びも多かった。次回もぜひ参加したい」と話していました。

中士幌地区 仮装盆踊り大会

8月15日、中士幌公民館

前にて「中士幌地区仮装盆踊り大会（テーマ みんなで楽しく踊りましょう!）」が開催され、子どもから大人まで約120名の幅広い年代の方々が参加しました。

会場ではタマ・千春ショーが行われ、松山千春さんのものまねなどが披露され、またミニビアガーデンや焼き鳥などの屋台もあり、子どもから大人まで舌鼓を打ちました。

仮装盆踊りには、個人12名、団体1組（ワンダランド）11名が参加。華やかな衣装や踊りで観客を魅了していました。仮装盆踊りに参加した植木結さん（中央中2年）は「緊張していたけど妹と2人でみんなの前で踊ってみたら、すごく楽しかった!」と話していました。



人の動き

5,629人(-100) 男2,778人(-62) 女2,851人(-38) 世帯2,752(±0)

※7月末現在()は前年比

美濃のまちから

美濃病院でお仕事体験会が開催されました



▲胃カメラの説明を受ける児童

▼視力検査の体験



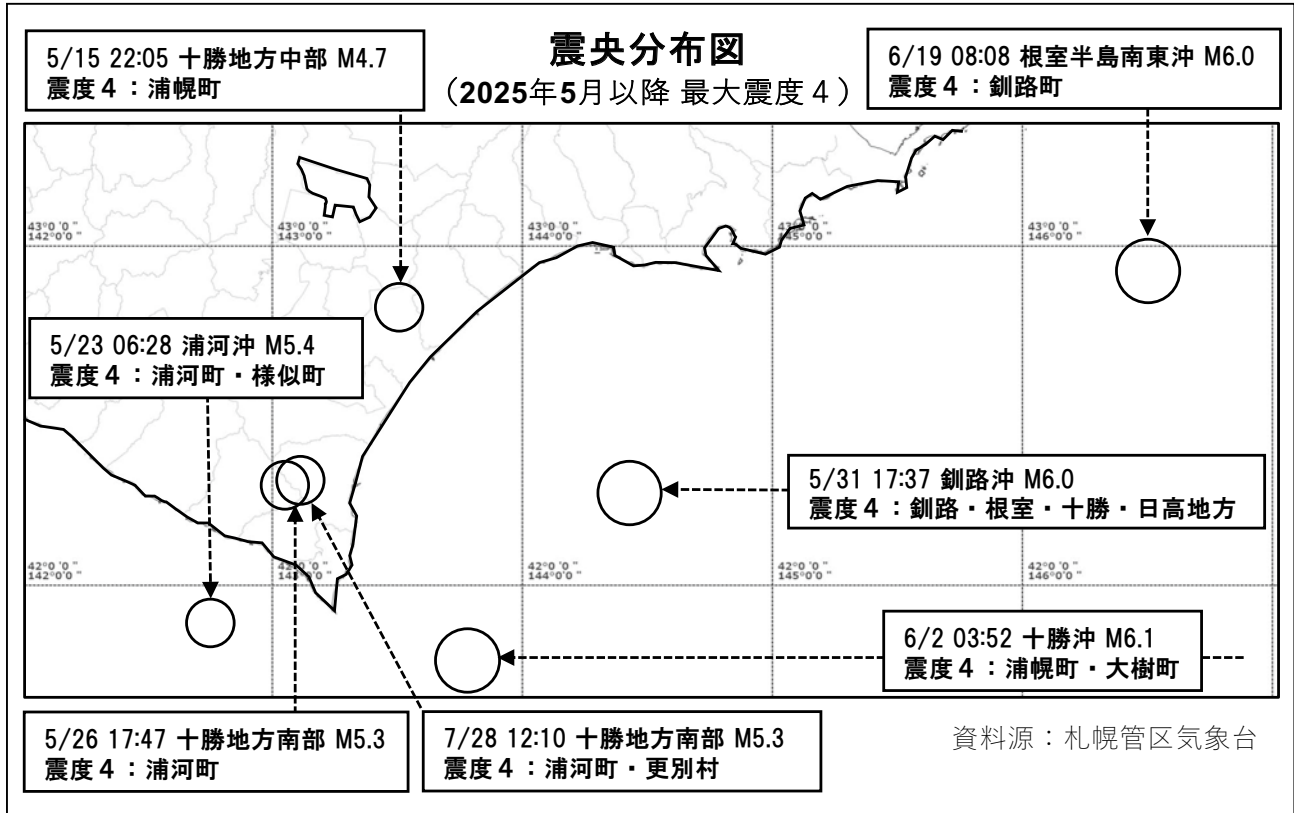
7月26日、美濃市中央の市立美濃病院で、市内の小学校5・6年生と中学生を対象としたお仕事体験会が開催され、37組の親子が参加しました。

これは、子どもたちに病院の仕事内容を知ってもらうために開催されており、今年で3回目を迎えます。

この日は、今年から追加された視能訓練士のほか、理学療法士や薬剤師、看護師など9つの職種を2コースに分かれて体験しました。臨床工学技士のブースでは、実際に内視鏡手術で使う機器を操作し、人形内部にあるキャラクターを探すなど、病院での仕事を身近に感じることができました。

参加した児童は「胃カメラをやってみて、最初はすらすら入ったけど、奥の方で動かすのが難しかった」と話し、児童の保護者は、「普段さわれない機器をさわることができて良い経験になった」と話していました。

北海道周辺の最近の地震活動について



今年5月以降、北海道で震度4を観測した地震が**7回**発生しています。これは、この**約20年間**で**5番目**に**地震の発生が多い年**（7月28日時点）になります。これらの地震は、太平洋プレートが陸のプレートの下に沈み込んでいる領域で発生した地震であり、**マグニチュード(M)6クラス**の地震も時々発生するなど、地震活動が定常的にみられている地域です。

千島海溝沿いでは、これまで「1973年6月17日根室半島沖地震」(**M7.4**)や「平成15年(2003年)十勝沖地震」(**M8.0**)など、大きな地震が発生している他、今後は、「超巨大地震(**M8.6以上**)」の発生なども想定されています。

日頃から地震への備えを心がけてください！

- 家具の固定、非常持出品の準備、水や食料等の備蓄、避難場所や避難経路の確認など
- 「**士幌町防災ガイドブック**」をご確認ください。

令和7年度士幌町総合防災訓練の開催について

このような災害に備えるため、町では今年**9月27日(土)**に**士幌町総合研修センター**にて、**総合防災訓練**を行います。詳細は、「しほろ役場だより」(8月29日発行)及び士幌町ホームページに掲載されています。町民の皆様も是非ご参加ください。 URL ⇒ <https://www.shihoro.jp/life/detail.php?content=1349>



第1回士幌町ウォーキングラリー2025

結果発表

6月2日から6月22日まで、スマホアプリで『第1回士幌町ウォーキングラリー2025』を開催しました。

299名、19チームが参加、結果は次の通りです。

▶町長とニアピン賞



たくさんのご参加、
ありがとうございました。

キングとゆかいな仲間達チーム

新名 昭治 さん（1日平均歩数 11,545歩）

※高木町長はニックネーム『01632』、
1日平均歩数は11,553歩でした。

町長室にて表彰状授与と記念品を
贈呈しました。



▶チーム順位

- 1位 上居辺チーム
- 2位 士幌町商工会チーム
- 3位 中士幌チーム

▶QUO カード Pay 当選者

個人賞としてイベント期間中1日平均5,000歩以上を達成した方。
Masa さんほか全50名が QUO カード Pay500円分当選。
(当選者の方には、アプリ内のメッセージで当選通知をしました)

▶参加者の歩数推移

イベント開催前	参加者1人あたりの1日平均歩数	5,408歩
イベント終了時	参加者1人あたりの1日平均歩数	7,625歩

◇1日10分（約1,000歩）多く歩くと様々な生活習慣病の予防に効果があります。

◇参加者全員で21日間 合計46,758,731歩を歩きました。

秋頃に第2回ウォーキングラリーを開催する予定です。

次回も皆さまのご参加をお待ちしております。

プラス



イベント開催中は参加者
1人1日2,217歩、歩数
が増えました

しほろ健康マイレージ事業

生活習慣病予防と健康づくりのため、運動や健康診断などに関する事業に参加し、スタンプを集め、集めたスタンプが条件を満たすと商品券と交換ができます。

健康の保持増進のため、ぜひご登録ください。

対象者：本年4月1日で満18歳以上の町民

実施期間：令和8年2月28日まで

申込み：保健福祉課窓口で申請



※運動記録マップ



※マイレージ台紙

健康マイレージ事業について 問い合わせ先 ☎01564-5-2108 保健福祉課健康推進係

健康ニュース



ケアラーって何？



～抱え込まずに相談を！！～

ケアラーとは、主に高齢者や障がい者、病気を抱える人々に対して日常生活の支援や感情的なサポートを行う人を指します。

●ケアラーの主な役割●

- ・身体的ケア：食事の準備や介助、入浴の介助、家事など
- ・感情的サポート：話を聞く、励ます、一緒に活動するなど
- ・医療的ケア：病状の管理や治療のサポート、服薬管理など

中でも、未成年者が上記のような介護を行っている場合は『**ヤングケアラー**』と呼びます。

ケアラーは長時間のケアや感情的なストレス、経済的な負担、自分時間が確保できないなど、多くの課題に直面します。これらの課題に対処するためには、適切な休息やサポート、専門職からの助言が重要です。近年では特に、ヤングケアラーが問題になっています。家族の介護について発信することは難しく、課題が表面化しにくいのです。身体的・精神的健康への影響、社会的孤立、将来への不安、これらが大きくなる前に、一人で抱え込まず相談し適切なサービスを受けて下さい。

些細な事でもかまいません。

困っていることがあったら相談してください。

保健福祉課 総合福祉センター内 地域包括支援センター ☎5-2188



こどもだより

イチゴものがたり

士幌町認定こども園長 渋谷 浩



【赤くて大きい！】

昨年度、川西保育所に士幌高校の生徒さんたちが、イチゴを植えてくれました。いっぱいおいしいイチゴが採れたと聞いたので、今年はこども園の年長さんみんなで収穫に行きました。6月20日の暑い日でしたが、赤く大きくなっているイチゴを、みんなで喜んで収穫しました。

そして、子どもたちの希望で「いちごシロップ」をつくることに。洗ってヘタをとって氷砂糖とともに瓶詰めしました。日々、赤い美味しそうなシロップへと進化していく様子を子どもたちは嬉しそうに眺めていました。

そして7月18日の年長児行事「朝から楽しま Night ☆」の夕食デザート「パフェ」に、シロップをたっぷりかけて味わいました。

地元食材を自分たちの手で収穫、調理、堪能した経験は幼児期における貴重な体験となったのでした。



【いっぱいとれたよ♥】



【おいしくな〜れ！】

連絡先 認定こども園なかよし 幼児教育課 電話 5-2364 (相談専用) 電話 5-2502



特養だより



キッチンカーが来所

「ソフトクリームレクリエーション」を開催しました。

ソフトクリームの移動販売車をお招きし、ご利用者の皆さまに、できたてのひんやりスイーツを楽しんでいただきました。

「冷たくて美味しいね」「昔を思い出すわ」といった声が飛び交い、中には嬉しそうにおかわりされる方もいらっしゃるほど大好評！甘くて涼しいソフトクリームが、皆さまの笑顔を一層引き立ててくれました。

これからも、季節を感じながら、心温まるひとときを提供できるようなレクリエーションを続けてまいります。



連絡先 特別養護老人ホームほほえみ 電話 5-2416



病院だより



土幌町国民健康保険病院
院長 藤原 大輔

スズメバチとアナフィラキシー

こんにちは。いつも土幌町国民健康保険病院の運営にご理解とご協力を
いただきありがとうございます。今回は「スズメバチとアナフィラキシー」についてお話しします。

■蜂刺傷と痛みの理由

蜂に刺されることを医学用語では「蜂刺傷（はちししょう）」といいます。刺されたときの強い痛みは、蜂毒に含まれるセロトニンが原因の一つです。特にチャイロスズメバチはセロトニンの濃度が高いため最も痛いといわれています。

■アナフィラキシーとは？

蜂刺傷で最も注意が必要なのがアナフィラキシーと呼ばれる強いアレルギー反応です。全身の発赤やじんましん、呼吸困難、吐き気や腹部の不快感が特徴的な症状です。消化器症状（吐き気や腹痛）が出る場合は特に警戒が必要で、早急に医療機関を受診することが推奨されます。

さらに重症化するとアナフィラキシーショックという状態になり、血圧低下や意識消失、不整脈、最悪の場合は死に至ることがあります。蜂刺傷による死亡例は日本では年間10～20人程度報告されています。蜂刺傷後にアナフィラキシーを起こす確率は、一般人口で約0.3～0.8%（平均0.5%程度）と比較的まれです。しかし、養蜂家や林業、農作業従事者など蜂に刺されるリスクが高い職業では2～5%程度に上昇します。また、アナフィラキシーの発生割合は蜂の種類によって異なり、アシナガバチが約60～70%、スズメバチが約20～30%、ミツバチが数%とされ、どの蜂に刺されても注意が必要です。

■応急処置と病院での対応

刺された直後の応急処置としては、次の対応が有効です。

- 流水で洗いながら毒を押し出す
- 刺された部位を氷で冷やす

医療機関では、主に次の治療が行われます。

- 炎症を抑えるステロイド軟膏
- 抗ヒスタミン薬の点滴
- アナフィラキシー時のアドレナリン注射



■エピペンとは？

エピペン（アドレナリン自己注射薬）は、アナフィラキシーが起きた際に自分で太ももに注射し、症状を一時的に抑える薬です。呼吸困難や血圧低下を改善し、救急搬送までの時間を稼ぐ「命を守る緊急用医薬品」といえます。過去にアナフィラキシーを起こしたことがある方や、山林作業・農作業などで蜂に刺されるリスクが高く、病院までの距離が遠い方には、医師の判断で処方されることがあります。ただ、エピペンはあくまで「応急処置用」であり、使用後は必ず救急要請や病院受診が必要です。

●まとめ

蜂刺傷のほとんどは軽症ですが、少数ながら命に関わるアナフィラキシーが起きることがあります。刺された後に「吐き気」「腹痛」「全身の赤み」「呼吸困難」が出た場合は迷わず医療機関を受診してください。



◀ 国民健康保険病院ホームページ（休診情報等はこちらにも掲載しています）
お電話でのお問い合わせは ☎5-2106 まで

安全・環境たより

マイマイガの駆除 をお願いします

町内でマイマイガが発生しています。成虫は7月から8月に樹の幹や建物の壁にマユ状の卵の塊を産み付けます。1つの卵塊(らんかい)から数百匹の幼虫が孵(ふ)るこ
とから、今後の大発生を防ぐため、成虫及び卵塊の駆除をしていただきますよう、ご協力をお願いします。また、駆除の際は、りん粉や毒毛に注意し、吸い込んだり目に入らないよう、ゴーグル、マスク、手袋、長袖等を着用してください。卵塊の駆除には、殺虫剤の効果は期待できませんので、ペットボトルを切断し、切り口で卵塊を削り取りましょう。地面に卵を落としても越冬する可能性が高く、ふ化率が下がるだけなので、こまめな処理が必要です。

駆除した成虫・卵塊は無料で収集しますので、透明か半透明の袋で口をしっかりとしぼり、「燃やせるごみの日」に出していただきますようお願いします。

犬の登録等はお済ですか？

飼い始めてから30日以内に(生後90日以内の子犬の場合は、生後90日を経過してから30日以内に)登録を行うこと、また、年に1回、狂犬病の予防注射を受けることが法律で定められています。病院等で注射を受けた場合は、予防注射済証を持参のうえ、町民課生活環境係で注射済証プレートの交付を受けてください。(手数料550円)また、転入についても、窓口までお越しくださいますようお願いします。

登録内容の変更(死亡した場合など)は、電話等で「飼い主の氏名、電話番号、犬の名前、死亡年月日」をお知らせください。

※転出の場合は、土幌町で交付された犬の鑑札を持って、転出先の市区町村へ届け出てください。

※飼い犬が行方不明になった場合は、町民課生活環境係及び最寄りの駐在所へご連絡ください。

特殊詐欺に遇わな いたために！

日本人は、「お人好しで単純、だまされやすい」と言われます。十勝管内で特殊詐欺被害が後を絶ちません。

道警が取りまとめたアンケート(令和6年11月公表)で特殊詐欺の手口別の割合をみると、「架空料金請求詐欺」が最も多く、次いで、「その他の特殊詐欺」、「還付金詐欺」、「金融商品詐欺」の順となっています。

犯人からの最初の接触手段は、「携帯電話に電話」、「SNS上でのやりとり」、「インターネットを利用中に警告画面等が表示された」などが多いと分かっています。

「自分は大丈夫」と思わず、現金を送る、手渡す、振り込む前に家族や警察(＃9110)に相談するなどして被害に遭わないよう、十分注意してください。

また、町では悪質商法等の相談を「音更町消費生活センター」に委託しています。相談したいことがありましたら、☎01555-3213211までお電話ください。相談は無料です。

前年度との ごみ発生量の比較

7月は昨年度と比較してごみの量が減少しています。

町では、生ごみ処理容器等の購入費を一部助成していますので、ご活用ください。

資源として分別できるものは、リサイクル業者等へ持ち込むなど「ごみの減量」に引き続きご協力をお願いします。

今月のごみ指数

単位：kg

	令和7年7月分	前年同期	増減
燃やせるごみ	79,560	98,030	-18.84%
燃やせないごみ	12,420	14,150	-12.23%
合計	91,980	112,180	-18.01%
町民一人当たり のごみの量	5,629 16.3	5,729 19.6	
資源ごみ	37,372	39,716	

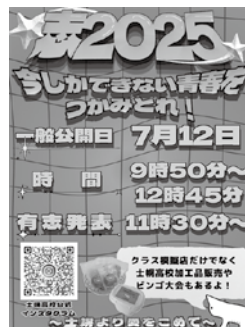
ごみに関するお問い合わせは、役場生活環境係(町民課直通)
☎5231までお願いします。



目もくらむような陽ざしと蝉の声が鳴り響く8月。土幌高校でも夏真っ盛りです。夏季休業前の猛烈な暑さもある中、土幌高校は冷房のある教室で授業を受けることができ、十勝管内の高校の中でも快適な学習環境があります。夏季休業に入った生徒たちは、部活動や農業クラブの全道大会に向けた練習、学習とそれぞれが自分の目標達成に向けて熱く取り組んでいます。

◆7月11日(金)12日(土)

学校祭「志2025 今しかできない青春をつかみとれ!」を開催しました。12日(金)に「クラスパフォーマンス」、「クラスマッチ」を開催しました。一般公開では、多くの来場者に来ていただき、学校のPRにもなりました。生徒たちも先生方も心をつにして大いに楽しむことができました。(ポスター制作;中里柚乃さん(3年2組))



【クラスパフォーマンス】



【クラスマッチ】

◆命の大切さ教室

7月16日(水)、笑華尊塾の塩谷隆治様をお招きして、命の大切さについて講話をいただきました。命の大切さや笑顔でのコミュニケーション、自然を大切にする事の大切さなどとても参考になるお話でした。



--【9月の予定】※変更になる場合があります。--	
○北海道シェイクアウト	1日
○前期期末考査	3～5日
○オープンスクール	12日
○日本土壌肥料学会(福岡県)	16～18日
○海外文化交流事業	17～26日
○成績会議	24日
○前期終業式	29日

◆農事視察研修

7月18日(金) 農事視察研修でアグリビジネス科2年生が、町内の山岸牧場様、本別の北海道立農業大学校を視察し研修しました。最先端の農業や6次産業化について学ぶことができました。





夏休み学習サポート 小小連携で学びを深める

小学校の夏休みが始まってすぐの7月23日(水)と24日(木)の2日間、「夏休み学習サポート」が行われました。

今回は、小小連携事業の一環として実施され、士幌小と中士幌小の1・6年生の児童が合同で中士幌小を会場に、2日間で延べ57名が参加しました(上居辺小はうまく調整がつかず自校で実施)。士幌小の子どもたちの移動は、スクールバスで行いました。また、今回、学習支援には、初の試みとしてCSコーディネーターの服部さんを通じて地域ボランティアの方の協力をお願いしました。

学習サポートの時間が始まると、1・4年生と5・6年生の2教室に分かれ、子どもたちそれぞれが持参したワークブックや夏休みの



学習プリントに、集中して取り組みました。

子どもたちは自分で問題を解いていくのですが、途中でわからないうところが出てくると、巡回している地域ボランティアの方に声をかけ、解き方やヒントを教えてください、正解を導き出していました。地域ボランティアの方も、分かりますく丁寧に教えてくださるので、わからなくて困っていた子どもの顔がぱっと明るくなり、鉛筆やシャープペンシルを走らせ、みるみる答えを書き込んでいました。また、休憩時間などで会話をしたり、ふれあう場面もあり、双方にとって学びの多い時間となりました。この2日間、外は36度を超えるなど猛暑でしたが、教室内はエア

コンのお陰で、快適な環境で学習を進めることができました。



小中高連携の集い

先生方が交流をしました

士幌町教育研究所の主催で、小学校から中学校、中学校から高校への滑らかな接続に向け、小中高の先生方が士幌小学校に集い、テーマ別に意見交流を行いました。

「ICTの活用法」「CS地域人材活用」「学校保健」「学力向上」「児童・生徒指導」「小中高の連携」「少年団・部活動」「不登校」のグループにそれぞれ分かれ、人数によってはさらに小グループに分かれて意見交流を行いました。

「ICTの活用法」のグループでは、4つの小グループに分かれ交流しました。各校でのタブレットの具体的活用状況の紹介を行った後、それを基に意見交流をしたり、使い方の説明を受けながら実際に体験したりしていました。

「CS地域人材活用」のグループでは、学校運営協議会の話し合いの様子や、地域人材を活用した下校サポートの実践について交流しました。地域の人の顔を知ること、双方に安心感や喜びが生まれるとの報告があり、一つの取組をきっかけに、他の活動や交流等、今後の広がりが期待されることなどが話し合われました。

この他のグループでも、活発な意見交流がなされ、有意義な集いとなりました。



町民 文芸

俳句

- ・文月や被爆80年核廃絶 ふみづき かくはいぜつ
 - ・喜寿過ぎて孫と楽しむプールかな
 - ・盆迎え寂しき街も賑やかに
 - ・雑草の目立つ畑や八月尽
 - ・絡みつく首の手拭い残暑かな
- 和田 節女
研 紀
研 紀
水 音
水 音

川柳

- ・蜘蛛の巣にかかった蝶もひところり くも ナス
 - ・一二三ラジオに合わせて123! ひい ふうみ いち ニ サン
- 和田 節子
小野寺 僚

短歌

- ・道路ぞい空地に花を我が植えし毎年咲いて有がたきこと 清水 さよ子
- ・猛暑日が十勝平野を覆う日々日照りにあえぐ食糧基地なり 三木 悦子
- ・熱風の士幌の地にもコスモスの目覚め促す雨降り注ぐ 汀 焉
- ・夢ン中笑顔まぶしい息子たち元気であるよとうれしいたより 睦子

今月の いほろっ子

ピアノと運動の二刀流



土幌小学校2年
小野 愛奈 さん

★好きなこと

スケート、バレエ、体を動かすこと

★得意なこと とび箱(八段飛べる！)

★最近嬉しかったこと

大好きなひとと遊んだこと

★土幌の好きなところ プール

★将来の夢 パパの牧場を継ぐ

★宝物 ペットの犬と猫

★今年頑張りたいこと

ピアノで「ふたりかくれんぼ」を弾けるように頑張りたい!!

バトンタッチ

毎朝のルーティンに欠かせない

EIKOIGO!!



睦子
我妻 駿 さん

◆土幌で好きなもの◆

◆しほろ庵のかき揚げ丼セット

◆自分を動物に例えるなら

◆旅行に行くなら

◆沖縄県・愛知県

駿さんは、清水町出身で、帯広三条高校に入学。卒業後は、北海道医療大学看護福祉学部臨床福祉学科で、社会福祉士の資格を取るための勉強や福祉の法律、相談支援の技術などを学んだそうです。人と話すことが好きで、たくさんの人に感謝される仕事がしたいという想いから公務員を目指し、現在は土幌町役場保健福祉課に所属。高齢者の生活に寄り添ったサポートや介護保険の相談、福祉サービスの連絡・調整などの業務を行っています。

趣味は、YouTube・映画を見ること。好きな動画は狩野英孝のゲーム実況と話す駿さんは、ライブ配信をリアタイするほどハマっているようです。また、東海オンエアも好きなようで、出身地である愛知県に行き聖地巡礼をしたいと話していました。

これからの目標を聞いてみると、「高校の卒業旅行で行けなかった沖縄に行って綺麗な海をフル装備で泳ぎたい!!」と意気込む駿さんでした。

次回は高徳の河部海斗さんにバトンタッチ。駿さんから海斗さんへ一言。「飲みに行こうね」

したしみ図書館 新しく入った本

【児童書】

すごすぎる数の図鑑 (渡邊究)
 異常気象の教科書 (齋藤勝裕)
 イチからつくるピザ (小田原学)
 中受 (工藤純子)
 まるみかん大一番 (まはら三桃)
 のこったスイカはだれのもの (山下明生)
 守れ野生のロボット (ピーター・ブラウン)
 うまれてきてくれてありがとう (黒井健)
 ペンギンたんけんたい (高畠純)
 きょうりゅうのおいしゃさん (たしろちさと)
 ひろしまの子 (長谷川義史)
 あーそーぼ (柳生まち子)
 へんなおばけ (大森裕子)
 わたしはだあれ? (わたなべさとこ)

【一般書】

まっがるマガジンマレーシア2025 (昭文社)
 食物繊維たっぷりおかず (荻野恭子)
 ときめくカラースイーツ (太田さちか)
 廃線めぐり旅 (旅鉄 BOOKS 編集部)
 牛乳から世界がかわる (小林国子)
 実はおもしろい古典のはなし (谷頭和希)
 情熱 (桜木紫乃)
 妻はりんごを食べない (瀧羽麻子)
 リボンちゃん (寺地はるな)
 災害の季節 (中山七里)
 ウィングに警告 (南原詠)
 天才望遠鏡 (額賀滯)
 トットあした (黒柳徹子)

★うつし屋と大小屋

(廣嶋玲子)

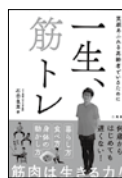
魔法使いでうつし屋のクーさん。そして、もののサイズを自在に操るのは大小王こと大小屋のタケさん。見た目も正反対な二人だけど、意外と魔法の相性は良いようで……。二人が力を合わせて解決する夢のような魔法の物語です。



★一生、筋トレ

(石田良恵)

50歳で博士号を取得し、65歳から山登りを始めた著者。自身の経験と研究・実績をもとに、心身ともにいつまでも元気で笑顔で毎日を過ごすための暮らしや食事・体の動かし方など、日常生活のなかで無理なく実践できるヒントが満載の1冊。



★★今月の休館日★★

2、9、16、23、30日
(毎週火曜日)

したしみ図書館(総合研修センター内 電話5-2281)【開館時間】10時00分～18時00分まで
<https://www.ik.licsre-saas.jp/shihoro/webopac/index.do>

★善意に感謝します★

寄附・寄贈

▼協働のまちづくりに係る基盤づくりに関する事業

愛澤 茂樹さん

10万円

▼その他目的達成のため町長が必要と認める事業

鵜澤 武久さん

20万円

《特別養護老人ホームへ》

加納 スミ子さん

パズル

西上老人クラブ

ティッシュペーパー

よつば乳業

ヨーグルト

笠島 僚子さん

石けん

遠藤 恵一さん

長なす

《認定こども園へ》

遠藤 恭子さん 自作絵本(2冊)

「え!! たべちゃうの?」

「それでも 私は 君を食べたい」

《したしみ図書館へ》

笠島 久美さん 一般書(計2冊)

★おくやみ★

福見 春一さん(91歳) 特老
 船戸 きよゑさん(101歳) 宝幌北団地



【お詫びと訂正】

本誌2025年8月号(777号)の19ページの「善意に感謝します(寄附・寄贈)」に掲載しました寄附者さまの名前の表記に誤りがありました。

「荒口 かおるさん」

正しくは

「荒田 かおるさん」

です。以上のように訂正し、ここに謹んでお詫び申し上げます。

★お誕生★

遠藤 勝弘さん(82歳) 常盤
 井原 力也さん(88歳) 愛風苑
 黒田 博子さん(89歳) 宝幌北団地
 上野 孝子さん(86歳) 中音更

西島

はな 映 瑤さん

(7月29日生)

春 香さん

(8月15日受付分まで)



暮らしのカレンダー 9月

日にち	行	事	場所
1 月	9:00～11:00	妊産婦・一般健康相談	福セ
	☆ 9:30～11:30	ちびっこ広場	認定こ
	☆ 10:00～11:00	ぴよぴよ広場	中児
	13:15～13:30 受付	予防接種 (水痘・B型肝炎・日本脳炎)	国保
	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
	15:45～16:00 受付	予防接種 (日本脳炎・二種混合)	国保
2 火	☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
	☆ 10:30～11:30	スマイル教室	認定こ
	13:00～16:00	よすが子育て相談	福セ
	13:30～14:30	ふまねっと	タウン
3 水	☆ 9:30～11:30	のびのびの日	認定こ
	10:00～11:30	いきいき運動教室	総研
	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
4 木	☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
5 金	8:50～ 9:20	まる元運動教室	保セ
	9:00～11:30	赤ちゃん相談	福セ
	☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
	10:00～10:30	まる元運動教室	保セ
	13:00～13:30	まる元運動教室	保セ
6 土	☆ 11:00～14:00	こどもまつり	遊～遊～村
7 日			
8 月	9:00～11:00	妊産婦・一般健康相談	福セ
	☆ 9:30～11:30	ちびっこ広場	認定こ
	☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
	13:30～14:30	ふまねっと	タウン
9 火	☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
	13:00～16:00	よすが子育て相談	福セ
	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
10 水	☆ 9:30～11:30	のびのびの日	認定こ
	10:00～11:30	いきいき運動教室	総研
11 木	受付時間は個別通知 2歳児教室		保セ
	☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
12 金	8:50～ 9:20	まる元運動教室	保セ
	☆ 9:30～11:30	わんぱくの日	認定こ
	10:00～10:30	まる元運動教室	保セ
	13:00～13:30	まる元運動教室	保セ
	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
	13:15～13:30 受付	予防接種 (水痘・B型肝炎・日本脳炎)	国保
	15:45～16:00 受付	予防接種 (日本脳炎・二種混合)	国保
13 土			
14 日			
15 月	13:30～14:30	ふまねっと	中士幌

日にち	行	事	場所
16 火	☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
	☆ 10:00～11:30	キッズ・クラブ	認定こ
	13:00～16:00	よすが子育て相談	福セ
	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
	13:30～14:30	ふまねっと	タウン
17 水	☆ 9:30～11:30	のびのびの日	認定こ
	10:00～11:30	いきいき運動教室	総研
	13:00～15:00	認知症カフェ	もりくま
	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
18 木	受付時間は個別通知 幼児健診		保セ
	☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
19 金	8:50～ 9:20	まる元運動教室	保セ
	☆ 9:30～13:30	バスピクニック	芽室公園
	☆ 9:30～11:30	おひさまの日	認定こ
	10:00～10:30	まる元運動教室	保セ
	13:00～13:30	まる元運動教室	保セ
20 土			
21 日			
22 月	9:00～11:00	妊産婦・一般健康相談	福セ
	☆ 9:30～11:30	ちびっこ広場	認定こ
	☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
23 火			
24 水	☆ 9:30～11:30	のびのびの日	認定こ
	9:30～11:00	おっぱい相談 (要予約)	福セ
	10:00～11:30	いきいき運動教室	総研
	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
25 木	☆ 9:30～11:30	なかよくあそび	中児
26 金	8:50～ 9:20	まる元運動教室	保セ
	☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
	10:00～10:30	まる元運動教室	保セ
	13:00～13:30	まる元運動教室	保セ
	13:15～13:30 受付	予防接種 (水痘・B型肝炎・日本脳炎)	国保
	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
	15:45～16:00 受付	予防接種 (日本脳炎・二種混合)	国保
27 土			
28 日			
29 月	9:00～11:00	妊産婦・一般健康相談	福セ
	☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
	☆ 9:30～11:30	ちびっこ広場	認定こ
	13:15～13:30 受付	予防接種 (BCG・麻疹風疹混合)	保セ
30 火	☆ 10:00～11:00	かぼちゃの日	認定こ前
	13:00～16:00	よすが子育て相談	福セ

※子育て支援は0歳から就学前のお子さんを持つ家庭の方が対象です。また、キッズ・クラブは会員登録制です。☆印のお問い合わせや子育ての相談は子育て支援センター(電話7-4102)または認定こども園なかよし(電話5-2502)まで
※まる元運動教室は、地域包括支援センター(電話5-2188)にご相談ください。

【凡 例】 保セ→町民保健センター
福セ→総合福祉センター
中児→中士幌児童ステーション
認定こ→認定こども園なかよし

国保→国保病院
タウン→タウンプラザ
総研→総合研修センター
遊～遊～村→遊～遊～村

中士幌→中士幌地区公民館
芽室公園→芽室公園
認定こ前→認定こども園なかよし前
もりくま→みんなのまりのくまさん